

## 自殺対策計画の評価・検証について

### 1. 仙台市自殺対策計画記載の事項

**計画目標**：基本理念（＝「誰も自死に追い込まれることのない仙台」）の実現に向け、計画最終年の令和5年までに自殺死亡률을平成27年比で22%以上低下させる（＝13.7以下に低下させる）。

**基本方針**：「4つの取組みの方向性」と「4つの重点対象」に向けた対策の両面から取組みを推進し、基本理念の実現を図る。

**評価・検証**：計画目標達成に向けて、PDCAサイクルにより毎年度、取組みの評価検証を行う。国、宮城県の動向を踏まえ、本計画の実効性を高めるための必要な改善を図る。

**推進体制**：自殺総合対策庁内連絡会議で、現状分析や取組みの進捗状況の把握・共有、取組み状況の評価を行う。取組み状況の評価等は、自殺対策連絡協議会に報告し、取組み状況や評価について意見・提案を求め、進捗状況の管理や見直しに生かす。

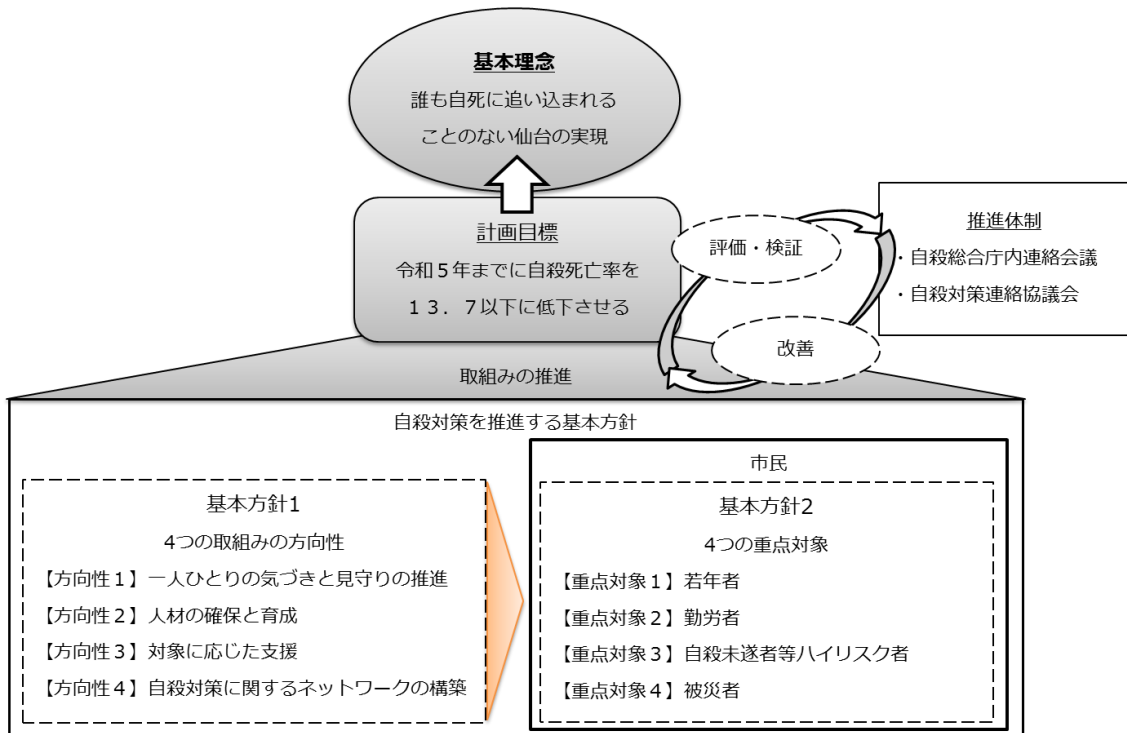


図1 計画目標・基本方針等の関係図

## 2. PDCAサイクルによる評価・検証について

### (1) 評価・検証の手順

1) 進捗状況の確認	自殺死亡率（← <b>計画目標</b> ）の推移から計画の進捗状況を確認する。
2) 統計の整理・分析	各種の統計資料から年代、性別、職業、原因・動機、自殺未遂歴、被災者のこころの健康度などに関する特徴を整理し、自死の傾向や自殺死亡率の推移に影響を及ぼすと考えられる要因などを分析する。
3) 取組み状況の整理と成果・課題等の把握	対策を推進するための具体的な取組みの実施状況等を進捗管理シート（下記参照）に整理し、取組みの成果や課題などを把握する。
4) 評価と取組みの改善	上記2)、3)の分析や把握を基に評価を行い、「4つの取組みの方向性」と「4つの重点対象」に向けた取組み（← <b>基本方針</b> ）の改善を図る。
5) 取組みの実施	上記4)を踏まえた取組みを実施する。
6) 結果の確認	取組み後、自殺死亡率の推移を確認する。

※「1) 進捗状況の確認」に戻る

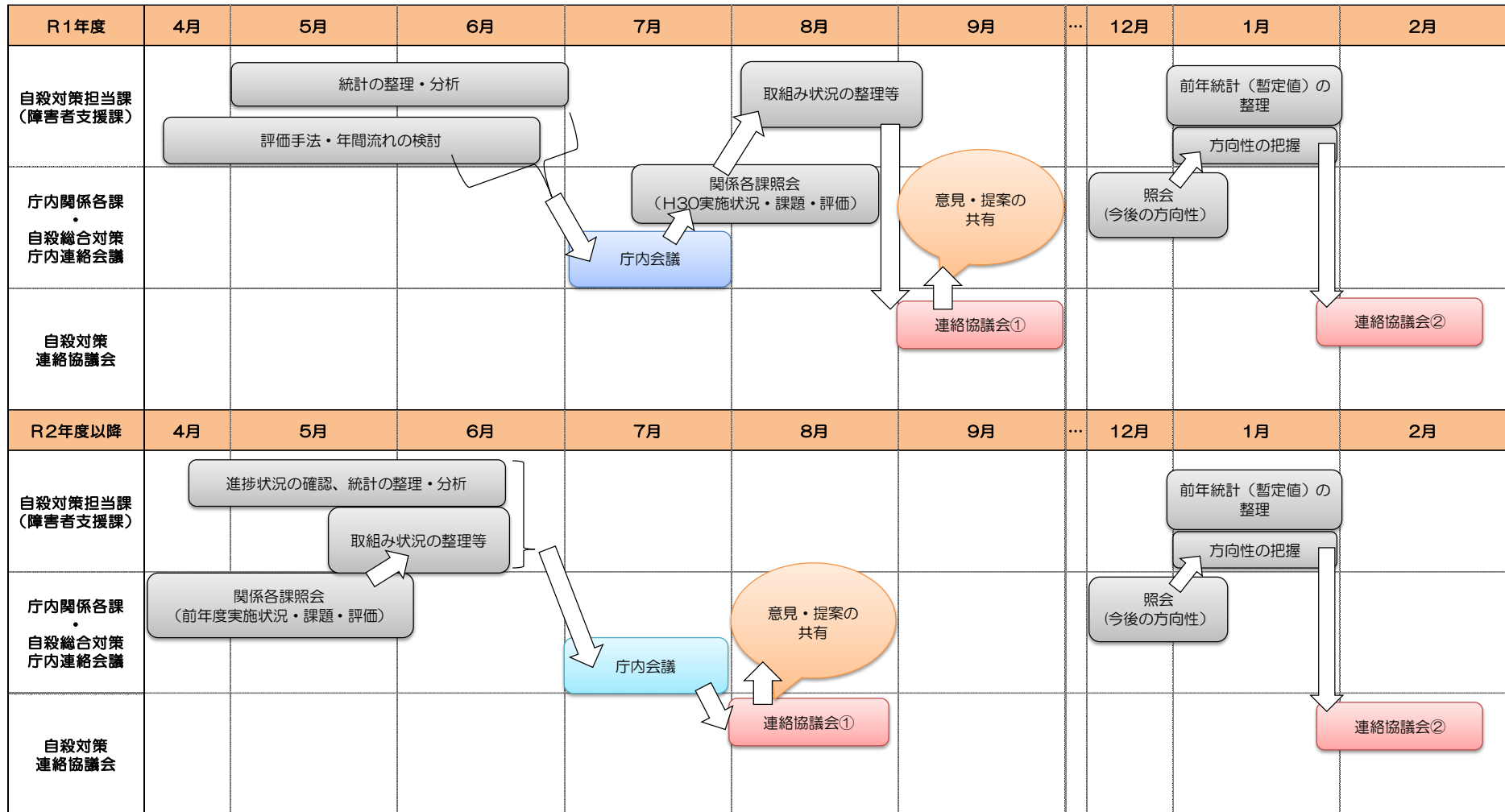
#### ○進捗管理シートについて

- ・対策を推進するための具体的な取組みの実施状況を整理するためのシート（資料2-1参照）。
- ・平成30年度に本計画を策定する際に関係各課より得た回答を基に作成。
- ・確認項目：「取組みの実施状況」、「実施状況に対する評価」、「課題」、「今後の取組みの方向性」
- ・確認時期：①毎年4月頃…「取組みの実施状況」、「実施状況に対する評価」、「課題」を確認  
②毎年1月頃…「今後の取組みの方向性」を確認

※平成30年度の取組みの実施状況等の確認について

令和元年度は計画初年度にあたるため、計画期間前の平成30年度に対する評価・検証は行わないが、翌年度以降に比較資料として使用し、取組みの実施状況等をより把握しやすくするために、平成30年度の取組みの実施状況について確認をする（確認の結果は資料2-2参照）。

(2) スケジュール



※令和元年度について

令和元年度は計画初年度にあたるため、自殺総合対策庁内連絡会議において計画期間前の平成30年度取組みに対する評価は行わないが、自殺対策連絡協議会からいただいた意見や提案については、翌年度以降と同様に庁内関係各課と共有する。